## 長期優良住宅 確認申請手数料(令和7年10月1日一部改定)

## 長期使用構造等確認申請

表-1 一戸建ての住宅 (※	長-1 一戸建ての住宅(※住戸数が1の併用住宅若しくは兼用住宅の場合は、「*の額」に20,000【税込22,000】を加算して適用します。)							
申請部分の床面積(㎡)	全て誘導基準 *			その他の方法(※1) *				
中間部の外側側(川)		税込み金額		税込み金額				
0~200以下	60,000	66,000	45,000	49,500				
200超	75,000	82,500	50,000	55,000				
(※1) 「外皮誘導+一次誘導仕様」、「外皮誘導仕様+一次誘導」又は「外皮、一次とも誘導仕様」による方法								

表-2-1 共同住宅等(※2)又は複合建築物の住宅部分									
戸数(※3)	住棟基本料		+ (	戸当たり基本料		×住戸数)			
		税込み金額			税込み金額				
20戸以下	210,000	231,000		4,000	4,400				
21戸~50戸以下	270,000	297,000		4.000	4,400				
51戸~80戸以下	300,000	330,000		3,500	3,850				
81戸~100戸以下	350,000	385,000		3,500	3,850				
101戸~150戸以下	400,000	440,000		3,000	3,300				
151戸~200戸以下	450,000	495,000		3,000	3,300				
200戸超	500,000	550,000		3,000	3,300				

表-2-2 共同住宅等又は複合建築物の住宅部分で、地上階数が3以下の木造の建築物の場合(※4)									
評価条件	住棟基本料		+ (	戸当	たり基本料	×住戸数)			
戸数 (※3)		税込み金額			税込み金額				
20戸以下	147.000	161,700		4,000	4,400				
21戸~40戸以下	189,000	207,900		4,000	4,400				

表-2-3 共用部も含む長期使用構造等確認申請の場合							
共用部加算料(標準入力法)		税込み金額					
共用 即 加 异 科 ( 惊 年 入 刀 広 )	110,000	121,000					
(※2)長屋又は住戸数が2以上の併用住宅若しくは兼用住宅を対象とします。							
◆ 外皮性能及び一次性能の評価方法の組み合わせ		住棟基本料徴及び	住棟基本料徴及び戸当たり基本料に乗ずる数値				
【外皮】誘導基準、【一次】仕様基準又は誘導仕様基準							
【外皮】仕様基準又は誘導仕様基準、【一次】誘導基準		0.8					
【外皮】及び【一次】とも、誘導基準又は誘導仕様基準							
(※3)総住戸数に対して、一部の住戸のみ設計住宅性能評価を申請する場合は、本表の「戸数」は「評価対象住戸数」に読み替えて適用させていただきます。							
(※4) 地上階数が3以下の木造の建築物(※屋外階段の部分のみ鉄骨造としたものは混構造に該当しない。) をいいます。							

<b>【</b> ‡	【特記事項】						
1	確認申請又は計画通知の申請を併願する場合	表-2-1による徴収額より0.9を乗じた額とさせていただきます。					
2	省エネ適合性判定の提出若しくは通知を併願する場合	表-2-1による徴収額より0.9を乗じた額とさせていただきます。					
3	前2項を併願する場合	表-2-1による徴収額より0.8を乗じた額とさせていただきます。					
4	型式部材等製造者認証住宅にかかる評価する場合	上表の徴収額より0.8を乗じた額とさせていただきます。					
5	計画変更又は軽微変更該当証明の料金	変更内容により別途協議とさせていただきます。					
6	電子申請の場合で、確認書を弊社指定の紙面にて交付を希望する場合	2,000円【税込2,200円】となります。					
7	確認書の再交付	1住戸当り5,000円【税込5,500円】とさせていただきます。					
8	本規定に定めのない事項又は、その他この規定を適用することが合理的でない事項については、別途協議し定めることができます。						